

小中一貫教育
よんきゅう絆
プロジェクト
「未来を拓き、
しなやかに
生きる子ども
の育成」

令和3年度 学校教育目標
「自分のことばで夢を語り、いのち輝く朱一の子
～言語活用能力の育成～」

＜目指す子ども像＞

- ・自分の思いや考えを適切に伝え合う子
- ・ちがいを認め、助け合える子
- ・あきらめないでねばり強く学ぶ子

目指す学校像

- ・子どもたちが夢や希望をもち、輝いている。
- ・教職員が誇りと充実感をもてる。
- ・保護者や地域が信頼し、子どもの成長を喜び合える。

育成を目指す資質・能力

言語能力

人間関係形成力

課題解決力

R
-
P
D
C
A
サイ
クル
の
展
開

確かな学力

- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着と言語活動の充実
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・GIGAスクール構想に基づく情報活用能力の育成
- ・日々の授業と家庭学習との連動を通じた、自学自習の習慣化
- ・LD等支援の必要な子どもの学力向上
- ・実践的英語力の育成

豊かな心

- ・自己肯定感、自己有用感等の自尊心感情の涵養
- ・道徳教育の充実
- ・豊かな感性や情操を育む教育
- ・規範意識の育成(情報モラル)
- ・多様性の理解
- ・つながり合い、高めあう集団づくり
- ・人権尊重の精神と態度の育成

健やかな体

- ・体力の向上
- ・保健教育の充実
- ・基本的な生活習慣の定着
- ・安全教育の充実
- ・食に関する指導の推進(食物アレルギー対応)
- ・薬物乱用防止

カリキュラムマネジメントの確立

子どもの姿や各種データに基づいたプロジェクトチームによる取組の推進

社会に開かれた教育課程の実現

＜一人一人を徹底的に大切に
する教育＞

目指す教職員像

- ・子どもの命を守りきる。
- ・多様な子どもを誰一人取り残さない。
- ・職責を自覚し、研鑽することで教育の質を高める。